

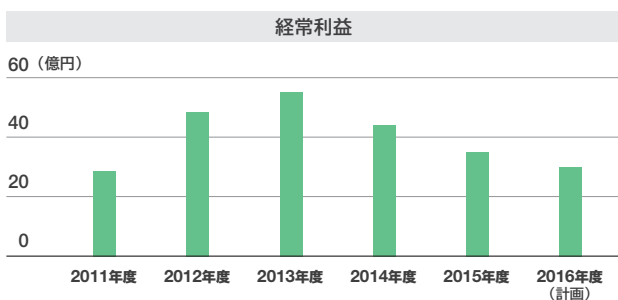
その他事業 (再生可能エネルギー)



事業概要

コスモエネルギーグループは、エネルギー供給多角化の推進に向けて再生可能エネルギー事業に注力しています。特に風力発電事業では2016年3月末時点で、エコ・パワーが22地域において18.4万kWの発電容量を有し、発電容量で業界第3位となっています。また、太陽光発電については他社と共同で設立したCSDソーラー合同会社にて、2016年7月時点、全国8拠点で安定的に電力を供給しています。

業績推移



コスモエネルギーグループのエコ・パワー概要

- 資本金 **71億円**
 - 総発電容量 **18万4千kW**
 - 発電機総数 **145基 (22地域)**
 - 業界シェア **約6% (第3位)**
- ※2016年3月現在



再生可能エネルギー事業を含むその他事業では、2015年度の経常利益は35億円となりました。2016年度の経常利益は30億円を予想しています。風力発電事業を手がけるグループ会社のエコ・パワーが既存の発電設備において順調な稼働を継続した結果、前年を上回る利益を確保しました。三重県の度会では、2016年度下期の営業運転開始をめざし、建設を順調に進めています。

強み

- 風力発電事業 (1997年創業) のパイオニアであるエコ・パワーを2010年にグループ化
- 開発、建設、運営、メンテナンスをグループ内で実施することで、高いレベルの利用可能率 (90%以上) を実現
- 陸上サイトの拡大に加え、洋上サイトプロジェクト※への参画など、長期的な事業拡大をめざす

※秋田洋上風力発電は、民間主導で行う大規模洋上風力発電事業

長期の企業価値創造のための取り組み

エコ・パワーでは2016年度下期から度会ウィンドファーム (三重県) の運転開始を予定しており、これにより約15%の発電能力増強を見込んでいます。酒田港湾 (山形県) においては2017年下期の運転開始をめざして建設を開始、また石狩湾新港においても酒田港湾と同時期の運転開始をめざして2016年度上期に着工、グループ全体の風力発電能力は17年度に約23万kWとなる計画です。これらの建設を着実に実行するとともに、更に新規風力発電設備の建設を検討してまいります。

